

国際文化研究科

○授業科目及び教員組織

国際文化専攻 博士後期課程

○研究指導教員

区分	授 業 科 目	単 位			職 名	担 当 者		
		1年	2年	3年				
国 際 文 化 研 究 分 野	国際文化特別研究Ⅰ	4			教 授 博 士(文 学)	○末 松 剛	○末 松 剛	〈日本前近代史〉
					教 授 博 士(文 学)	○呉 紅 華	○呉 紅 華	〈中国語文学〉
					教 授 博 士(学 術)	○河 野 賢 司	○河 野 賢 司	〈アイルランド文学〉
					教 授 博 士(学 術)	※○片 桐 康 宏	※○片 桐 康 宏	〈アメリカ歴史・政治〉
				教 授 博 士(学 術)	○酒 井 順 一 郎	○酒 井 順 一 郎	〈教育文化交流史〉	
				教 授 博 士(文 学)	○宮 崎 裕 子	○宮 崎 裕 子	〈日本中古文学〉	
				教 授 博 士(教 育 学)	○松 原 岳 行	○松 原 岳 行	〈教育哲学〉	
	国際文化特別研究Ⅱ	4			教 授 博 士(文 学)	○末 松 剛	○末 松 剛	〈日本前近代史〉
					教 授 博 士(文 学)	○呉 紅 華	○呉 紅 華	〈中国語文学〉
					教 授 博 士(学 術)	○河 野 賢 司	○河 野 賢 司	〈アイルランド文学〉
					教 授 博 士(学 術)	※○片 桐 康 宏	※○片 桐 康 宏	〈アメリカ歴史・政治〉
					教 授 博 士(学 術)	○酒 井 順 一 郎	○酒 井 順 一 郎	〈教育文化交流史〉
					教 授 博 士(文 学)	○宮 崎 裕 子	○宮 崎 裕 子	〈日本中古文学〉
					教 授 博 士(教 育 学)	○松 原 岳 行	○松 原 岳 行	〈教育哲学〉
	国際文化特別研究Ⅲ	4			教 授 博 士(文 学)	○末 松 剛	○末 松 剛	〈日本前近代史〉
					教 授 博 士(文 学)	○呉 紅 華	○呉 紅 華	〈中国語文学〉
					教 授 博 士(学 術)	○河 野 賢 司	○河 野 賢 司	〈アイルランド文学〉
					教 授 博 士(学 術)	※○片 桐 康 宏	※○片 桐 康 宏	〈アメリカ歴史・政治〉
					教 授 博 士(学 術)	○酒 井 順 一 郎	○酒 井 順 一 郎	〈教育文化交流史〉
					教 授 博 士(文 学)	○宮 崎 裕 子	○宮 崎 裕 子	〈日本中古文学〉
					教 授 博 士(教 育 学)	○松 原 岳 行	○松 原 岳 行	〈教育哲学〉
	国際文化特別演習	4			教 授 博 士(文 学)	末 松 剛	末 松 剛	〈日本前近代史〉
					教 授 博 士(学 術)	河 野 賢 司	河 野 賢 司	〈アイルランド文学〉
					教 授 博 士(学 術)	片 桐 康 宏	片 桐 康 宏	〈アメリカ歴史・政治〉
					教 授 博 士(学 術)	酒 井 順 一 郎	酒 井 順 一 郎	〈教育文化交流史〉
					教 授 博 士(文 学)	宮 崎 裕 子	宮 崎 裕 子	〈日本中古文学〉
					教 授 博 士(教 育 学)	松 原 岳 行	松 原 岳 行	〈教育哲学〉
臨 床 心 理 学 研 究 分 野	臨床心理学特別研究Ⅰ	4			教 授 博 士(医 学)	○久保田 進 也	○久保田 進 也	〈臨床コミュニケーション研究〉
					教 授 博 士(臨 床 心 理 学)	○藤 吉 晴 美	○藤 吉 晴 美	〈臨床心理実践研究〉
					教 授 博 士(学 術)	○森 川 友 子	○森 川 友 子	〈心理療法研究〉
					教 授 博 士(教 育 学)	○松 本 宏 明	○松 本 宏 明	〈家族心理学研究〉
	臨床心理学特別研究Ⅱ	4			教 授 博 士(医 学)	○久保田 進 也	○久保田 進 也	〈臨床コミュニケーション研究〉
					教 授 博 士(臨 床 心 理 学)	○藤 吉 晴 美	○藤 吉 晴 美	〈臨床心理実践研究〉
					教 授 博 士(学 術)	○森 川 友 子	○森 川 友 子	〈心理療法研究〉
					教 授 博 士(教 育 学)	○松 本 宏 明	○松 本 宏 明	〈家族心理学研究〉
	臨床心理学特別研究Ⅲ	4			教 授 博 士(医 学)	○久保田 進 也	○久保田 進 也	〈臨床コミュニケーション研究〉
					教 授 博 士(臨 床 心 理 学)	○藤 吉 晴 美	○藤 吉 晴 美	〈臨床心理実践研究〉
					教 授 博 士(学 術)	○森 川 友 子	○森 川 友 子	〈心理療法研究〉
					教 授 博 士(教 育 学)	○松 本 宏 明	○松 本 宏 明	〈家族心理学研究〉
	臨床心理学特別演習	4			教 授 博 士(医 学)	久保田 進 也	久保田 進 也	〈臨床コミュニケーション研究〉
					教 授 博 士(臨 床 心 理 学)	藤 吉 晴 美	藤 吉 晴 美	〈臨床心理実践研究〉
					教 授 博 士(学 術)	森 川 友 子	森 川 友 子	〈心理療法研究〉
					教 授 博 士(教 育 学)	松 本 宏 明	松 本 宏 明	〈家族心理学研究〉

- (注) 1. 担当教員及び授業科目等は、一部変更があり得る。
 2. ※の教員は、残り任期の関係上、修了までの研究指導はできない。
 ※の教員を志望する際は、事前に大学院事務室に相談すること。

○履修方法等

- ① 学生は、3年以上在学し、指導教員の担当する授業科目12単位を修得するものとする。
- ② 学生は、指導教員と相談の上、研究遂行に必要な知識の修得のため、4単位の特別演習を履修することができる。
- ③ 研究科が教育上有益と認めるときは、他の大学院、専門職大学院の授業科目の履修を認めることができる。なお、修得した単位は修了に必要な単位として認定されない。
- ④ 博士の学位論文は、「特別研究」を担当する指導教員に提出するものとする。
- ⑤ 博士後期課程において所定の修業年限在学して、所定の単位を修得後、学位論文を提出するために引き続き在学する学生は、指導教員に、各学期14回の学位論文指導を受けなければならない。

経済・ビジネス研究科

○授業科目及び教員組織

経済・ビジネス専攻 博士後期課程

○研究指導教員

区分	授 業 科 目	単 位			職 名	担 当 者	
		1年	2年	3年			
基幹科目	*経済・ビジネス特論	2			教 授 教 授	商 学 博 士 博 士(経済学)	安 熙 卓 関 根 順 一
	経済学特論	2			教 授	博 士(経済学) 博 士(経営法)	浅 川 哲 郎
	商学特論	2			教 授	博 士(学 術)	大 方 優 子
	経営学特論	2			教 授		土 井 一 生
経済学	特別研究科目 経済学特別研究	4			教 授	博 士(経済学)	関 根 順 一 <理論経済学> <経済変動論>
					教 授	博 士(経済学)	岡 本 哲 史 <発展途上国論>
					教 授	博 士(経済学) 博 士(経営法)	浅 川 哲 郎 <租税法>
	論文演習科目 経済学論文演習 1	4			教 授	博 士(経済学)	○ 関 根 順 一 <理論経済学> <経済変動論>
					教 授	博 士(経済学) 博 士(経営法)	○ 浅 川 哲 郎 <租税法>
	論文演習科目 経済学論文演習 2		4		教 授	博 士(経済学) 博 士(経営法)	○ 関 根 順 一 <理論経済学> <経済変動論> ○ 浅 川 哲 郎 <租税法>
地域づくり分野	特別研究科目 地域づくり特別研究	4			教 授	博 士(法 学) 博 士(商 学)	宗 像 優 <地域政策> 横 井 克 典 <地域産業>
					教 授	博 士(法 学) 博 士(商 学)	○ 宗 像 優 <地域政策> ○ 横 井 克 典 <地域産業>
	論文演習科目 地域づくり論文演習 1	4			教 授	博 士(法 学) 博 士(商 学)	○ 宗 像 優 <地域政策> ○ 横 井 克 典 <地域産業>
論文演習科目 地域づくり論文演習 2		4		教 授	博 士(法 学) 博 士(商 学)	○ 宗 像 優 <地域政策> ○ 横 井 克 典 <地域産業>	

区分	授 業 科 目		単 位			職 名	担 当 者
			1年	2年	3年		
現代 ビ ジ ネ ス 領 域	ビジネス・会計・観光分野 特別研究 論文演習科目	現代ビジネス特別研究	4			教 授	博 士(学 術) 大 方 優 子 〈観光学〉
		現代ビジネス論文演習1		4		教 授	博 士(学 術) ○大 方 優 子 〈観光学〉
		現代ビジネス論文演習2			4	教 授	博 士(学 術) ○大 方 優 子 〈観光学〉
	マネジ メ ン ト 分 野 特別研究 論文演習科目	マネジメント特別研究	4			教 授	経 済 学 博 士 文 言 〈経営理論〉 土 井 一 生 (国際経営システム比較論) 商 学 博 士 安 熙 卓 (人的資源管理論)
		マネジメント論文演習1		4		教 授	経 済 学 博 士 ※○文 言 〈経営理論〉 ※○土 井 一 生 (国際経営システム比較論) 商 学 博 士 ○安 熙 卓 (人的資源管理論)
		マネジメント論文演習2			4	教 授	経 済 学 博 士 ※○文 言 〈経営理論〉 ※○土 井 一 生 (国際経営システム比較論) 商 学 博 士 ○安 熙 卓 (人的資源管理論)

- (注) 1. 担当教員及び授業科目等は、一部変更があり得る。
 2. ※の教員は、残り任期の関係上、修了までの研究指導はできない。
 ※の教員を志望する際は、事前に大学院事務室に相談すること。

○履修方法等

- ① 学生は、3年以上在学し、論文演習担当の研究指導教員に、学位論文の作成、その他研究全般について指導を受けるものとする。ただし、特に優れた業績をあげた者の在学期間は、1年以上在学すれば足りるものとする。
- ② 学生は、必修科目2単位及び研究指導教員の特別研究、論文演習1・2の12単位、合計14単位を修得するものとする。ただし、取得を目指す博士の学位と異なる修士の学位を有する者は、取得を目指す学位と同じ分野の基幹科目2単位を修得し、合計16単位を修得するものとする。
- ③ 研究科が教育上有益と認めるときは、他の大学院、専門職大学院の授業科目の履修を認めることができる。なお、修得した単位は修了に必要な単位として認定されない。
- ④ 特別研究、論文演習1・2の単位認定は、研究報告書の評価によって行う。なお、論文演習2の研究報告書は、原則として20,000字程度とし、履修年度の所定の期日までに提出するものとする。
- ⑤ 学生は、研究指導教員と相談の上、研究遂行に必要な知識の修得のため、4単位の特別研究を担当する教員の許可を得て履修することができる。なお、修得した単位は修了単位として認定されない。
- ⑥ 博士の学位論文の審査、その他必要な事項は別に定める。
- ⑦ 博士後期課程において所定の修業年限在学して、所定の単位を修得後、学位論文を提出するために引き続き在学する学生は、研究指導教員に、各学期14回の学位論文指導を受けなければならない。

情報科学研究科

○授業科目及び教員組織

情報科学専攻 博士後期課程

○研究指導教員

区分	授 業 科 目	単 位			職 名	担 当 者	
		1年	2年	3年			
必	情報科学特別セミナー	2			教 授	博 士(工 学)	朝 廣 雄 一
					教 授	博 士(工 学)	安 部 惠 介
					教 授	博 士(工 学)	石 田 健 一
					教 授	博 士(工 学)	稲 永 健 太 郎
					教 授	博 士(情 報 科 学)	合 志 和 晃
					教 授	博 士(情 報 科 学)	下 川 俊 彦
					教 授	博 士(情 報 学)	成 凱
					教 授	博 士(工 学)	田 中 康 一 郎
					教 授	博 士(工 学)	仲 隆
					教 授	博 士(工 学)	米 元 聡
修	情報科学特別研究 I	4			教 授	博 士(工 学)	○朝 廣 雄 一
					教 授	博 士(工 学)	※○安 部 惠 介
					教 授	博 士(工 学)	○石 田 健 一
					教 授	博 士(工 学)	○稲 永 健 太 郎
					教 授	博 士(情 報 科 学)	○合 志 和 晃
					教 授	博 士(情 報 科 学)	○下 川 俊 彦
					教 授	博 士(情 報 学)	○成 凱
					教 授	博 士(工 学)	○田 中 康 一 郎
					教 授	博 士(工 学)	※○仲 隆
					教 授	博 士(工 学)	○米 元 聡
科	情報科学特別研究 II	6			教 授	博 士(工 学)	○朝 廣 雄 一
					教 授	博 士(工 学)	※○安 部 惠 介
					教 授	博 士(工 学)	○石 田 健 一
					教 授	博 士(工 学)	○稲 永 健 太 郎
					教 授	博 士(情 報 科 学)	○合 志 和 晃
					教 授	博 士(情 報 科 学)	○下 川 俊 彦
					教 授	博 士(情 報 学)	○成 凱
					教 授	博 士(工 学)	○田 中 康 一 郎
					教 授	博 士(工 学)	※○仲 隆
					教 授	博 士(工 学)	○米 元 聡
目	情報科学特別研究 II	6			教 授	博 士(情 報 工 学)	○安 武 芳 紘

- (注) 1. 担当教員及び授業科目等は、一部変更があり得る。
 2. ※の教員は、残り任期の関係上、修了までの研究指導はできない。
 ※の教員を志望する際は、事前に大学院事務室に相談すること。

○履修方法等

- ① 学生は、特別研究担当の研究指導教員（以下「指導教員」という。）から特別研究、学位論文の作成、その他研究全般について指導を受けるものとする。
- ② 学生は、3年以上在学し、特別セミナー及び指導教員が担当する特別研究Ⅰ、Ⅱを履修して、合計12単位を修得するものとする。ただし、特に優れた研究業績を上げたと認められた者の在学期間については、1年（ただし、博士前期課程を2年未満で修了した者は2年）以上在学すれば足りるものとする。
- ③ 研究科が教育上有益と認めるときは、他の大学院、専門職大学院の授業科目の履修を認めることができる。なお、修得した単位は修了に必要な単位として認定されない。
- ④ 指導教員が教育上有益と認めるときは、研究科長会議の意見を聴取した上で他の大学院又は研究所等において特別研究に関する必要な研究指導を受けることを認めることがある。
- ⑤ 学位論文は、特別研究を担当する指導教員に提出するものとする。
- ⑥ 博士後期課程において所定の修業年限在学して、所定の単位を修得後、学位論文を提出するために引き続き在学する学生は、指導教員に、各学期14回の学位論文指導を受けなければならない。

工 学 研 究 科

○授業科目及び教員組織

産業技術デザイン専攻 博士後期課程

○研究指導教員

区分		授 業 科 目	単 位			職 名	授 業 担 当 者					
			1年	2年	3年							
産 業 技 術 分 野	特 別 演 習	機 械 シ ス テ ム 機 械 シ ス テ ム 特 別 演 習 Ⅰ	2			教 授	博 士 (工 学)	寺 西 高 広				
						教 授	博 士 (工 学)	赤 坂 亮				
						教 授	博 士 (工 学)	鶴 田 和 寛				
						教 授	博 士 (工 学)	榎 泰 輔				
		機 械 シ ス テ ム 機 械 シ ス テ ム 特 別 演 習 Ⅱ	2			教 授	博 士 (工 学)	寺 西 高 広				
		教 授				博 士 (工 学)	赤 坂 亮					
	教 授	博 士 (工 学)				鶴 田 和 寛						
	教 授	博 士 (工 学)				榎 泰 輔						
	ゼ ン 分 野	電 気 情 報 技 術	電 気 情 報 技 術 特 別 演 習 Ⅰ	2			教 授	博 士 (理 学)	西 寄 照 和			
			教 准 教 授				博 士 (工 学)	松 岡 剛 志				
		物 質 生 命 化 学	電 気 情 報 技 術 特 別 演 習 Ⅱ	2				教 授	博 士 (理 学)	西 寄 照 和		
			教 准 教 授					博 士 (工 学)	松 岡 剛 志			
物 質 生 命 科 学 特 別 演 習 Ⅰ			2							教 授	博 士 (工 学)	磯 部 信 一 郎
教 授										博 士 (農 学)	満 生 慎 二	
教 授	博 士 (理 学)	佐 々 貴 之										
教 授	博 士 (農 学)	高 杉 美 佳 子										
演 習	土 木 デ ザ イ ン	バ イ オ ロ ボ テ ィ ク ス 特 別 演 習 Ⅰ	2			教 授	博 士 (工 学)	日 垣 秀 彦				
		物 質 生 命 化 学 特 別 演 習 Ⅱ				2			教 授	博 士 (工 学)	磯 部 信 一 郎	
		教 授							博 士 (農 学)	満 生 慎 二		
		教 授							博 士 (理 学)	佐 々 貴 之		
教 授	博 士 (農 学)	高 杉 美 佳 子										
野 習	土 木 デ ザ イ ン	バ イ オ ロ ボ テ ィ ク ス 特 別 演 習 Ⅱ	2			教 授	博 士 (工 学)	日 垣 秀 彦				
		土 木 デ ザ イ ン 特 別 演 習 Ⅰ				2			教 授	博 士 (工 学)	山 下 三 平	
		教 授							博 士 (工 学)	林 泰 弘		
		教 授							博 士 (農 学)	内 田 泰 三		
教 授	博 士 (工 学)	松 尾 栄 治										
						教 授	博 士 (工 学)	横 田 雅 紀				

区分		授 業 科 目	単 位			職 名	授 業 担 当 者	
			1年	2年	3年			
産 業 技 術 デ ザ イ ン	特 別 演 習	土木デザイン 土木デザイン特別演習Ⅱ		2		教 授 教 授 教 授 教 授 教 授 教 授	博 士 (工 学) 博 士 (工 学) 博 士 (農 学) 博 士 (工 学) 博 士 (工 学) 博 士 (工 学)	山 下 三 平 林 泰 弘 内 田 泰 三 松 尾 栄 治 横 田 雅 紀
		建築デザイン 建築デザイン特別演習Ⅰ		2		教 授 教 授 教 授 教 授 教 授	博 士 (工 学) 博 士 (工 学) 博 士 (工 学) 博 士 (工 学) 博 士 (工 学)	小 泉 隆 日 高 圭 一 郎 北 山 広 樹 花 井 伸 明 隈 裕 子
	建築デザイン 建築デザイン特別演習Ⅱ		2		教 授 教 授 教 授 教 授 教 授	博 士 (工 学) 博 士 (工 学) 博 士 (工 学) 博 士 (工 学) 博 士 (工 学)	小 泉 隆 日 高 圭 一 郎 北 山 広 樹 花 井 伸 明 隈 裕 子	
	共 同 研 究	産 業 技 術 デ ザ イ ン 特 別 研 究	産業技術デザイン特別研究		6	教 授	博 士 (工 学)	○ 赤 坂 亮
						教 授	博 士 (工 学)	○ 日 垣 秀 彦
						教 授	博 士 (工 学)	○ 鶴 田 和 寛
教 授						博 士 (工 学)	※ ○ 榊 泰 輔	
教 授	博 士 (工 学)	○ 牛 見 宣 博						
教 授	博 士 (理 学)	○ 西 寄 照 和						
教 授	博 士 (工 学)	※ ○ 磯 部 信 一 郎						
教 授	博 士 (農 学)	○ 満 生 慎 二						
教 授	博 士 (理 学)	○ 佐 々 貴 之						
教 授	博 士 (工 学)	○ 山 下 三 平						
教 授	博 士 (工 学)	○ 林 泰 弘						
教 授	博 士 (農 学)	○ 内 田 泰 三						
教 授	博 士 (工 学)	○ 小 泉 隆						
教 授	博 士 (工 学)	※ ○ 北 山 広 樹						
教 授	博 士 (工 学)	○ 花 井 伸 明						
教 授	博 士 (工 学)	○ 隈 裕 子						

- (注) 1. 担当教員及び授業科目等は、一部変更があり得る。
 2. ※の教員は、残り任期の関係上、修了までの研究指導はできない。
 ※の教員を志望する際は、事前に大学院事務室に相談すること。

○履修方法等

- ① 学生は、特別研究担当の研究指導教員（以下「指導教員」という。）から学位論文の作成、その他研究全般について指導を受けるものとする。
- ② 学生は、指導教員が担当する特別研究、特別演習Ⅰ・Ⅱを履修し、合計10単位を修得するものとする。ただし、指導教員が必要と認めた場合は、他の特別演習を、当該の特別演習を担当する教員の許可を得て履修することができる。
- ③ 研究科が教育上有益と認めるときは、他の大学院、専門職大学院の授業科目の履修を認めることができる。なお、修得した単位は修了に必要な単位として認定されない。
- ④ 指導教員が教育上有益と認めるときは、研究科長会議の意見を聴取した上で他の大学院又は研究所等において特別研究に関する必要な研究指導を受けることを認めることがある。
- ⑤ 学位論文には、指導教員が必要と認めた場合は作品を加えることができる。
- ⑥ 博士後期課程において所定の修業年限在学して、所定の単位を修得後、学位論文を提出するために引き続き在学する学生は、指導教員に、各学期14回の学位論文指導を受けなければならない。

芸術研究科

○授業科目及び教員組織

造形表現専攻 博士後期課程

○研究指導教員

区分	授 業 科 目	単 位			職 名	担 当 者
		1年	2年	3年		
共通	芸術表現特論研究	2			教授 准教授	南 聡 渡 拔 亮
	デザイン特論研究	2			教授 教授 教授 教授	博士(芸術工学) 栗田 融 博士(芸術) 田 承 懃 安 齋 哲之 岩田 敦之
	写真・映像特論研究	2			教授 教授 教授	博士(芸術工学) 大日方 欣一 星野 浩司 博士(学術) 佐藤 慈
芸術表現領域	芸術表現特別研究Ⅰ	4			教授 教授 准教授	○黒岩 俊哉 ○南 聡 ○渡 拔 亮
	芸術表現特別研究Ⅱ		4		教授 教授 准教授	○黒岩 俊哉 ○南 聡 ○渡 拔 亮
	芸術表現特別研究Ⅲ			4	教授 教授 准教授	○黒岩 俊哉 ○南 聡 ○渡 拔 亮
デザイン領域	デザイン特別研究Ⅰ	4			教授 教授 教授 教授 教授 教授	博士(芸術工学) ○井上 貢一 博士(芸術) ※○三枝 孝司 博士(芸術工学) ○栗田 融 博士(芸術) ○田 承 懃 ○安 齋 哲之 ○岩田 敦之
	デザイン特別研究Ⅱ		4		教授 教授 教授 教授 教授	博士(芸術工学) ○井上 貢一 博士(芸術) ※○三枝 孝司 博士(芸術工学) ○栗田 融 博士(芸術) ○田 承 懃 ○安 齋 哲之 ○岩田 敦之
	デザイン特別研究Ⅲ			4	教授 教授 教授 教授 教授	博士(芸術工学) ○井上 貢一 博士(芸術) ※○三枝 孝司 博士(芸術工学) ○栗田 融 博士(芸術) ○田 承 懃 ○安 齋 哲之 ○岩田 敦之

区分	授 業 科 目	単 位			職 名	担 当 者
		1年	2年	3年		
写 真 ・ 映 像 領 域	写真・映像特別研究Ⅰ	4			教 授 教 授 教 授 教 授	○百瀬俊哉 ※○大日方欣一 博士(芸術工学) ○星野浩司 博 士(学 術) ○佐藤 慈
	写真・映像特別研究Ⅱ		4		教 授 教 授 教 授 教 授	○百瀬俊哉 ※○大日方欣一 博士(芸術工学) ○星野浩司 博 士(学 術) ○佐藤 慈
	写真・映像特別研究Ⅲ			4	教 授 教 授 教 授 教 授	○百瀬俊哉 ※○大日方欣一 博士(芸術工学) ○星野浩司 博 士(学 術) ○佐藤 慈
選 択 科 目	論文指導A		2		教 授 兼 任 講 師 (映画研究家・映画プロデューサー)	大日方 欣 一 西 谷 郁
	論文指導B		2		教 授 兼 任 講 師 (映画研究家・映画プロデューサー)	大日方 欣 一 西 谷 郁

- (注) 1. 担当教員及び授業科目等は、一部変更があり得る。
 2. ※の教員は、残り任期の関係上、修了までの研究指導はできない。
 ※の教員を志望する際は、事前に大学院事務室に相談すること。

○履修方法等

- ① 学生は、研究科目の担当教員（以下「指導教員」という。）から、博士論文に関する指導、それに付随する作品の指導、履修、その他全般について指導を受けるものとする。
- ② 学生は、3年以上在学し、必修科目として研究指導教員が担当する特別研究科目12単位を修得するものとし、研究指導教員が必要と認めた場合は、共通科目を6単位まで履修することができる。ただし、特に優れた業績を上げた認められた者の在学期間については、1年以上在学すれば足りるものとする。
- ③ 研究科が教育上有益と認めるときは、他の大学院、専門職大学院の授業科目の履修を認めることができる。ただし、修得した単位は修了に必要な単位として認定されない。
- ④ 博士後期課程において所定の修業年限在学して、所定の単位を修得後、学位論文を提出するために引き続き在学する学生は、研究指導教員に学位論文の指導を受けなければならない。
- ⑤ 博士論文の要件・審査等については、別に定める。